



# リリ

11 月号  
No.176



さわやかな秋・町内少年剣道大会（10月10日）

### 人口と世帯

世帯数	1,421	(+2)
人口	5,492人	(+4)
男	2,766人	(+1)
女	2,726人	(+3)

昭和60年9月末日現在  
(住民基本台帳登録人口)

### おもな内容

- 2~4...議会だより
- 5...新国民年金法成立②
- 6...優良勤続納税組長  
完納組合に感謝状
- 7...食事こそ家族のきずな
- 8...あなたと保健室
- 9...りしりの博物誌
- 10...新入学児童をもつ父母の皆さんへ
- 11...青年大会バレー全道制覇  
初の全国大会へ
- 12...戸籍のうごき

交通事故死ゼロ記録11月1日現在1507日

議 会 だ よ り



億九千九百三十八千円としました。

◎昭和六十年年度利尻町老人保健特別会計補正予算(第一号)

この予算は、これまでの予算額に歳入歳出共に六百七十四万三千円を追加し、総額一億九千六百六十四万三千円としました。

◎利尻町運動公園設置条例の一部を改正する条例

この条例は、利尻町運動公園設置条例に次のものを加えたものです。利尻町憩いの広場

◎利尻町国民宿舎設置条例の一部を改正する条例

この条例は、利尻町国民宿舎設置条例の運営委員委嘱期間について一部改正したものです。

◎昭和五十九年度公営企業会計決算認定について

一、利尻町国民健康保険施設事業会計決算

一、利尻町砕石事業会計決算

以上の会計決算は認定されました。(内容は次のとおりです。)

その内容は次のとおりです。

◎昭和六十年年度利尻町一般会計補正予算(第四号)

この予算は、これまでの予算額に歳入歳出共に四億二千五百三十九万五千円を追加し、総額三十一

昭和六十年第八回利尻町議会(定例会)は、九月二十五日招集され会期を二日間と定めた後、諸般の報告、町長の行政報告につき、補正予算案等について審議し原案どおり可決いたしました。

◎意見案第一号  
国保財政の危機打開に関する意見書について(原案可決)

昭和59年度利尻町砕石事業決算報告書

(1). 収益的収入及び支出

収 入

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額
事業収益	390,320,000	532,815,864	1,215,864
営業収益	373,320,000	506,333,274	233,274
営業外収益	12,650,000	22,144,590	994,590
特別利益	0	0	0
繰越製品	4,350,000	4,338,000	△ 12,000

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額
事業費	354,110,000	475,411,332	10,451,668
営業費用	351,110,000	355,411,332	7,451,668
営業外費用	0	0	0
特別損失	0	120,000,000	0
予備費	3,000,000	0	3,000,000

(2). 資本的収入及び支出

収 入

なし

支 出

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額
資本的支出	0	8,502,800	7,200
建設改良費	0	8,502,800	7,200
予備費	0	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 8,502,800円は過年度損益勘定留保資金で補った。

昭和59年度利尻郡利尻町国民健康保険施設事業会計決算報告書

(1). 収益的収入及び支出

収 入

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減
事業収益	340,149,000	420,268,447	△ 211,553
医業収益	247,202,000	360,847,171	3,509,171
医業外収益	92,947,000	59,421,276	△3,720,724

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額
事業費	340,149,000	413,056,223	7,423,777
医業費用	332,269,000	407,165,017	7,124,983
医業外費用	7,580,000	5,891,206	△ 1,206
予備費	300,000	0	300,000

(2). 資本的収入及び支出

収 入

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減
資本的収入	666,000	3,665,000	0
国庫補助金	666,000	0	0
出資金	0	2,999,000	0
繰入金	0	666,000	0

支 出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額
資本的支出	23,959,000	24,508,575	425
建設改良費	2,500,000	3,049,600	400
企業償還金	21,459,000	21,458,975	25

資本的収入額が資本的支出額に不足する額20,843,575円は過年度分損益勘定留保資金 7,051,840円及び当年度分損益勘定留保資金13,791,735円で補った。

# 町政に対する一般質問

このたび開かれた第八回利尻町議会（定例会）において次の一般質問がありました。その質問、答弁の要旨は次のとおりです。



いるのではないかと思われま

既に新聞等でご承知のとおり、

隣町では高齢者生産活動整備事業が四ヶ年計画で始まり、そ業栽培ハウスの工事が順調に進んでいると仄聞します。

幸いにしまして、本町には北電

沓形発電所が運転され、この温排水が毎時九十立方メートル放出されており、この貴重な温排水を活用した中高齢者の雇用の場作りが

なんとか開発できないかと日頃真

剣に研鑽しております。私は次の事業については開発可能ではないかと思ひますが如何でしょうか。

また、三の事項につきまして調査をお願いしたいのですが、如何

でしょうか。

一、温排水の現状

常時 出口 27℃ 90 m<sup>3</sup>/H

入口 21℃ 90 m<sup>3</sup>/H

ピーク時出口 27℃ 120 m<sup>3</sup>/H

入口 21℃ 120 m<sup>3</sup>/H

※この内10 m<sup>3</sup>〜20 m<sup>3</sup>/Hをアワ

ピセンターに供給

発電効率 36%〜38%

年間燃料費

3億5千万〜4億×20%

熱損失（7万〜8千万とな

っている）

二、事業として考えられるもの

イ、年間を通じて島内向け野菜

の出荷。

ロ、高級野菜の島外移出。

ハ、水耕栽培の研究開発、パイ

オ（生物学）の研究、開発。

ニ、アワビ等の陸上育成（商品

化まで）

ホ、その他大学、農試、水試等

と協議指導を受けたもの。

三、必要と考えられる調査事項

イ、技術的に可能か。

ロ、経済性があるか（販売方法

を含め）

ハ、設備に対し補助が期待でき

るか。

二、北電との協議。

ホ、民間資本の導入ができるか。

なお、このような調査について、

本質的には民間で研究開発するの

が本来の姿かと思われませんが、大

学、農試、水試と協議するにして

も、民間では中々スムーズに事が

運ばないと考え、一般質問した次

第であります。

答 弁 一 町長

只今のご質問にお答えいたしました

す。発電所の温排水を活用できな

いかというご質問ですが、ご承知

のように現在、種苗センターの方

で温排水を活用させていただいて

おります。

私共も、いまご質問ありました

ように、常時七十トンも余裕があ

るといふふうに思っていたなかつた

訳で、それだけ余裕があるのであ

れば北電の方との協議が整い次第、

有効に活用したいと考えます。

ただ、その活用の仕方ですが、

只今四項程度おっしゃいましたが

野菜がいいのか、あるいはアワビ

の陸上飼育がいいのか、それはこ

れからの検討課題であると考えま

す。私の感じとしては、アワビの

陸上飼育に活用した方がいいので

はないかと考えております。野菜

の場合は御承知のように、今はも

うほとんどハウス物が季節に関係

なく出回っている訳ですが、仮に

温排水を利用してこの離島でやつ

たとしても、生産コストや販売価

格で陸地と競争し、更に利益を出

さなければならぬとなると、こ

れはひじょうに面倒さがあると思

います。

しかし、そうばかりもいつてお

られませんが、いまいわれます

ように、いろいろな方面に調査研

究をし、また部内でも充分検討し

たいと考えます。

質問

一、利札航路と利尻島一周の道々

を結ぶ国道昇格の運動の推進に  
ついて

過日、稚内開発建設部が発表し

た、六十一年度事業計画の重点目

標の一つとして、利札航路と利尻

島一周を結ぶ道々の国道昇格は難

しい面があるとしながらも、離島

振興のため地域住民の要望に答え

実現に向けて取り組む姿勢を示し

ました。

私は、遅きに失した感もありま

すが、時を得た政策であると賛意

を表する次第です。

ご承知の通り、稚内空港も整備

が進み、六十二年にジェット機が

就航する予定と言われますし、六

十一年六月からは二、〇〇〇トン

カーフェリーが就航することに決

まり、その後も時日を置かず三、

〇〇〇トン級フェリーが就航もあ

ると言われ、愈々大型大量輸送時

代に突入する訳です。

さて、受入側である利尻島一周

道路の現況は、厳しい道の財政を

反影し、今迄のようなペースで道

路整備が行われるならば、新しい

大量大型輸送時代に対応できず、

又、数多くある交通安全地点の

改善が望めず、それが不慮の事故

に結びつく可能性ありと憂慮する

ものです。

## 質問

一、中高齢者の雇用対策について

最近における利尻町は、二年続いた流水の接岸等悪条件により、根付漁業を生活の根源としている町民は著しい生産の低下で、かつてない不況の年となり、冬期間に向かつては出稼ぎによる収入依存度がより一層高まる傾向にあります。ご承知の通り低成長経済下にある今日においても、年々増加している中高齢者の雇用対策について真剣に考える時期が到来して

この際、観光産業の振興を水産振興と並ぶ重要施策とする当町及び隣町は歩調をあわせ、困難な面があるといわれる利札航路と利尻島一周を結ぶ道々の国道昇格運動を、強力で推進すべきであると考えるのです。

なお、情報によれば六十二年度に開催される予定の国道昇格審議会は、それ一回で終りと言われており、最後のチャンスと思われるので、世論を結集して実現させ、早急に道路を改良整備して、新たな希望を利尻島民に与えるべきではないでしょうか。町長は如何お考えですか。

二、受入施設の整備について

大量輸送時代に備えて、礼文町、東利尻町に民営のホテル建設が進められておりますが、我が町内には裏側にある関係が具体的な声がないようです。

町内事情を考えたとき、町長としてご名案がございましたらお聞かせ下さい。

答 弁 一 町 長

只今のご質問にお答えいたしました。第一点目の利札航路と利尻島一周の道々を結ぶ国道昇格の運動推進についてご質問があった訳で

ございますが、結論から申し上げますとメリットの問題だと思えます。つまり現在の道々を国道に昇格したことによって、道路の整備等にどれだけの利点があるのか、その辺のメリットというものを見極めないで安易に国道昇格に踏み切ることではできないのではないかと考えます。

国道に昇格することによって、現在島の道々の仕事をしている土木現業所から開発に移る訳ですが、例えば道路拡幅、拡張工事にしても、道路の維持・管理・サービス面につきましても、今よりも良くなって行くんだというものが、もう少し調べてみる必要があると思えます。それから航路の国道化につきましても、航路を国道にしたことによつて例えば運賃が軽減されるのか、あるいは他に利点があるのか、その辺ももう少し調べてみなければならぬと思えます。

また、この問題はやはり隣町と同一歩調で行かなければならない事だと思えますので、その辺も今後隣町とも協議しながら方向を定め、そういった方向を定めるにあたっては、議会議員の皆さんとも充分協議しながら進めて参りたいと考えます。

第二点目の受入施設の整備につ

いてですが、礼文町にも東利尻町にも大きなホテルができることによつて、特に裏側の利尻町については今までも益々人の入り込みが少なくなるとは思いません。私もそういう心配だと思いません。私もそういうことを危惧している訳ですが、六月の定例会の時にいいましたように、三年前に町内の旅館業者を全部集めまして、町もある程度協力するという事で、拡張についての呼びかけをした経緯がございます。しかし結果的に採算が合わないということで、その話は実りがありませんでした。

それで町長として何か名案はないかということですが、現在のところ具体的な考えはもっておりません。こういった答弁をするのは誠に心苦しいんですが、この問題につきましても国民宿舎の増築の問題もございまして、今後議会議員の皆さんの知恵を拝借しながら可能なものがあるかどうか、その辺をひとつ検討させていただきますかと思ひます。また、十二月までに町の振興計画の見直しも考えておりますので、その中でも検討させていただきますかと思ひます。

交通遺児にあなたの愛を!!

利尻  
やませの会

黄色い羽根  
募金運動実施

去る九月二十三日、若者達のグループ「やませの会」(代表工藤 玲)は、「交通遺児にあなたの愛を」と、交通指導員と協力し、ドライバーや通行人に街頭募金の協力と交通安全を呼びかけました。



免許証  
更新時講習会

- 11月21日(木)
  - 利尻町保健福祉館(沓形)
  - 午後6時
  - ※ 当日は時間を厳守され、必ず受講しましょう。
- 沓形・仙法志交通安全協会



# 新 国民年金法 成立

昭和六十一年四月一日スタート

②

来年四月一日から施行される「国民年金法」については、先月号で改正のあらましをお知らせしましたが、今回は、老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金についてお知らせします。

## 老齢基礎年金

老齢基礎年金は、六十五歳に達した時に支給されますが加入期間が二十五年未満では支給されません。年金額は二十歳から六十歳に達するまでの四十年間加入して年額六十万円（月額五万円）になります。

保険料納付期間が四十年に不足する場合は、その不足する期間に応じた割合だけ減額されます。

しかし、国民年金制度が発足したのは、昭和三十六年四月一日です。昭和十六年四月一日以前に生まれた人は、六十歳に達するまで

の間に四十年の加入期間を満たすことができません。

これらの人については、昭和三十六年四月一日以後六十歳に達するまでの期間について、すべて保険料納付がある場合には年金額六十万円（月額五万円）の老齢基礎年金が支給されます。

## 障害基礎年金

障害基礎年金は、国民年金の加入者が障害等級一級または二級の障害者に支給され、初診日前に保険料納付済期間が加入期間の三分の二以上のある障害者に支給されます。

このほか二十歳前に障害者になった人、すでに障害福祉年金を受けている人も障害基礎年金に含めて支給されます。

年金額は、二級が六十万円（月額五万円）一級が七十五万円（月額六万二千五百円）になります。

## 障害基礎年金

現行		改正	
一級	二級	一級	二級
741,800円	593,400円	75万円	60万円
		子1人目18万円	
		子2人目18万円	
		子3人目6万円	

受給者によって生計維持されている十八歳未満の子供、または、二十歳未満で障害程度が一級・二級の子供があるときは、子供一人につき（二人目まで）月額一万五〇〇〇円、三人目からは月額五〇〇〇円が加算されます。

## 遺族基礎年金

現行の国民年金の母子年金と遺児年金は、遺族基礎年金として再編成されます。

遺族基礎年金は、加入者が保険料納付済期間が加入期間の三分の二以上あるか、老齢基礎年金の受

給資格期間（二十五年）を満たしている人が死亡したとき、①十八歳未満の子、または、二十歳未満で一級・二級の障害の子供のいる妻、②死亡した人の十八歳未満の子供に支給されます。年金額は、妻の分として六十万円（月額五万円）子供が一人のときは十八万円（月額一万五千元）二人のときは、三十六万円（月額三万円）を、三人以上のときは、三十六万円に一人増すごとに六万円（月額五千元）が加算されます。

子供に支給するときは、六十万円（月額五万円）とし、子供が二人のときは、十八万円（月額一万五千元）に一人増すごとに、六万円（月額五千元）を加えた額を計算した額を子供の数で割った額を支給することになります。

## 自営業者等

### 国民年金加入者

### 独自の給付

国民年金の加入者で、自営業者等（第一号被保険者）は、付加年金・寡婦年金、死亡一時金は、独自の給付として残ります。

付加年金は、今回の改正で自営業者等第一号被保険者のみ加入できますが、現在国民年金に任意加入し、付加保険料を納めている人は、昭和六十一年四月一日からは付加年金を納めることはできなくなります。

市町村役場へ届出が必要になります。

詳しくは利尻町役場民生課国民年金係にお問合せ下さい。

TEL 四一三三四五

## 遺族基礎年金

母子年金	593,400円
遺児年金	2人目の子 60,000円
	3人目の子 24,000円

母子福祉年金	414,000円
準母子福祉年金	

遺族基礎年金	600,000円
1人目の子	180,000円
2人目の子	180,000円
3人目の子	60,000円

×スライド率

# 優良勤続納税組合長

## 完納組合に感謝状



### ▽十年勤続納税貯蓄組合長

田島 秀次(栄 浜)  
坂井 福蔵(本町第四仙)  
磯崎 武(泉町第二)

### ▽五年勤続納税貯蓄組合長

鈴木 日出博(政治第一)  
菊地 正(神居第一)

### ▽三年勤続納税貯蓄組合長

藤井 幸三郎(神磯第一)  
三浦 正夫(蘭 泊)

### ▽退職組合長

大山 甚松(元久連第二)  
加藤 政男(元新湊第一)  
故小 林 栄蔵(小林浜第一)  
故大 島 国司(元本町伸正)  
(大島町利枝)

### ▽五年連続完納組合

泉町第二納税貯蓄組合

### ▽三年連続完納組合

政治第一納税貯蓄組合  
長浜第二納税貯蓄組合

### ◎単年度完納組合

(杵形地区)

◎感謝状を贈られた方は次のとおりです。

### ▽十五年勤続納税貯蓄組合長

峨家 衆太郎(元村第一)  
大友 和夫(港 町)

去る九月三十日、国民宿舎りしにおいて納税貯蓄組合長会議が開催され、本年度の町税調定額、収納計画等が説明された後、永年納税組合に貢献した組合長や完納組合に、町長から感謝状が贈られました。

## 税務だより

### ◎お年寄りや障害者と税金

お年寄りや心身に障害がある方に対しては、財政支出の面で社会保障を充実する一方税金の面でもいろいろな特典が設けられています。

〔年齢が六十五歳以上で、所得金額が一千万円以下のお年寄り本人が受けられる特典〕

① 老年者控除……所得金額から二十五万円(二十四万円)を差し引くことができます。

② 老年者年金特別控除……公的年金や恩給の収入金額の合計額から七十八万円を差し引くことができます。

〔お年寄りを扶養している人が受けられる特典〕

配偶者控除や扶養控除の対象となる親族が、七十歳以上のお年寄り(障害者の場合を除く)であるときは、一人当たり三十九万円(二十七万円)を差し引くことができます。なお、このお年寄りが、納税者やその配偶者の父母や祖父母

などの直系尊属で、納税者やその配偶者と同居を常況としているときは、四十六万円(三十一万円)を差し引くことができます。

〔心身障害者本人や心身障害者と扶養している人が受けられる特典〕

① 障害者控除……所得金額から二十五(二十四)万円【特別障害者の場合は三十三(二十六)万円】差し引くことができます。

② 同居の特別障害者の扶養(配偶者控除)……所得金額から四十(三十)万円を差し引くことができます。

尚、納税義務者(基礎控除)・配偶者控除・一般扶養控除は……所得金額から三十三(二十六)万円を差し引くことができます。

寡婦(夫)控除及勤労学生控除は……所得金額から二十五(二十四)万円を差し引くことができます。

※控除額は所得税に適用。( )内金額は町道民税に適用されます。(総務課税務係)



# 食事こそ家族のきずな

女子栄養大学教授  
食生態学  
足立 己幸

若い人には若い人向きの食事があつて、お年寄りにはお年寄り向きの食事がある。そう区別して食べたほうが栄養的によしいと、一般的に思われている方が少なくないようです。しかし、わたしたちの研究室が行った一連の調査では、栄養素のバランスがよいのはお年寄りだけの家庭でも若い人だけの家庭でもなく、二世、三世代が同居している家庭の食事でした。

二、三世代が同居している家庭では、お年寄りに喜ばれる料理を一つは入れよう、子供の好きなものも一つは入れようと、台所を預かる人が気を配るので、結果的に幅広い食品が組み合わせられることが多いのです。

## パン食が多い お年寄りだけの家庭

では、お年寄りだけの家庭の食事には、どのような問題点があるのでしょうか。

わたしたちの調査では、意外なことにパン食が多いことが分かりました。また加工食品を頻繁に利

用している人も少なくありませんでした。

体の調子が悪かったりすると、買い物や調理がおっくうなために、買い置きができて調理に手間のかからない食品が多く利用されるの

でしょう。また、「自分たちだけの食事だから何でもいい」という考えも働いてしまうようです。

## お年寄りと一緒に食事が 食生活の幅を広げる

その結果、同じような食品を繰り返して食べることに

なり、栄養素のバランスも偏りがちになってしまいます。実際、お年寄り家庭の食事を栄養素別に見てみると、エネルギーとタンパク質は所要量を満たしているものの、ビタミンとミネラル、カルシウムなどの無機質は明らかに不足しています。

## お年寄りでも栄養はキチンと

このように、お年寄りだけの食

事には改善すべき点があることは明らかです。

人間の体は無数の細胞からできており、古い細胞から新しい細胞へと体の代謝がスムーズに行われなければなりません。そのためには、お年寄りでも体に必要な栄養素はキチンと取ることが大切です。若い人と食卓を囲み、若い人が好む食品——肉や乳製品を食べるのも、お年寄りにとっては必要なことなのです。

## お年寄りのアドバイスが 食文化の継承に

一方お年寄りと一緒に食事をすることは、若い人にとっても良い結果をもたらします。

とかく、肉料理に生野菜のワンパターンになりがちな若者の食卓そこにお年寄りが加われば、焼き魚や煮物など、献立のバリエーションも広がって、栄養的にもより優れた食生活が送れます。また、お年寄りのアドバイスや指導が、食文化の継承に一役買うことは言うまでもありません。(談)



# 暖かさが恋しい季節です

火の取り扱いには十分注意を

〈火の用心 7つのポイント〉

- 1 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- 2 子供には、マッチやライターで遊ばせない
- 3 風の強いときは、たき火をしない
- 4 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
- 5 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- 6 ふろの空だきをしない
- 7 ストープには、燃えやすいものを近づけない



●秋季全国火災予防運動 11月26日～12月2日●

健康な毎日を送るために

# あなたと保健室



## ガンの原因の30%〜40%は 食生活

九月二十七日杵形漁業協同組合婦人部の総会があり、その折に利尻島国保中央病院の尾畑弘美医師より「利尻のガンの状況」について講演会が行なわれました。その内容は、スライドによる胃バリウム検査の状態と胃カメラによる胃の中の状態を正常と異常の両方を比較しながら利尻でのガンの発生状況を説明して下さいました。利尻の病院でガンが発見されても多くは進行ガンのもので、検診を受けている人が少ないという事でした。

自覚症状等が出てから受診されるため進行ガンが多いという事で自覚がなくても年一回の検診は絶対必要だと話されていました。今年、利尻町では六月と九月の二回に分けて胃の集団検診を行ないましたが、合計七日間で三七六名位の人にしか受け

てもらえず、これは対象となる人口の約一割位という低い結果に終りました。反面、今年一月〜六月迄のガンによる死亡数は、ここ三年のうちに一番多くなっています。

## ガンの予防

昭和五十九年十月に行なわれた日本癌学会総会で胃ガンの細胞からガン遺伝子を発見した事が発表されました。人間の細胞からガン遺伝子が見つかったのは、膀胱ガン、肺ガン、神経芽細胞腫、白血病に次いで五番目です。しかし、遺伝因子が全てというわけではなく、環境性発ガン因子というものが、これには、食物・タバコ・放射線・職業・アルコール・外因性ホルモン等があります。ここで注意してほしいのは、食物との関連は約三〇%（四〇%とも言われる）もあるということです。

ガンの予防は、まず、自分で予防する（食事やタバコ・アルコールに

注意する）。次に検診を毎年受けて、もしなっていたとしても早期に治療する（胃ガンも早期ならほぼ一〇〇%近くの生存率が得られるようになります）ことが大切です。この二つがガンから自分を守るもっとも有効な方法です。

## ガンと食べ物の関連

食事のしかたによってもガンになりやすくしている、つまり、食事にも注意をしないだけでガンを作っているという事は大きな問題だと思えます。

胃ガンは日本に特に多い病気で、高塩食品と米飯多食が原因ですが欧米型と言われる食事で減少させていくことができます。

一方、大腸ガンは、高脂肪食と低繊維食品が増えますので、欧米型の食事でも脂肪の摂取量が増えるとダメだということになります。食道ガンはアルコールがもっとも危険で、アルコールを飲みながらタバコを喫う人は危険度が急増しますし、肺ガンの危険因子もタバコです。乳ガンは成長期の高脂肪高エネルギー食の過剰が影響するといわれますので、成長期のお子さんや女性の方に発育

盛りだから太った方がかわいい等と、脂身の多い肉や、ケーキ・チョコ等を沢山与えない方が良いでしょう。

### お料理紹介

- 粉ふきいも（四人前）  
じゃがいも四〇〇g  
カッテージチーズ一〇〇g  
パセリ・塩・こしょう
- ①じゃがいもは一口を四つ割りにして粉ふきいもを作ります。
- ②ぬるま湯に脱脂粉乳五〇gをとかし、わいたら少しさまましてミカン（レモン等）二コをしぼって入れかきまぜる。しばらくすると白いかたまりができるので、ふきんでこし、水分を切る。（カッテージチーズ）
- ③粉ふきいもにカッテージチーズと塩・こしょう・パセリ各少々をまぶす。

保健婦 平野・記



# リリリの 博物誌

(32)

## 「慰問袋の夕記念」写真

昭和十二年、北京郊外でおこった蘆溝橋事件を契機として本格的な日中戦争が展開しますが、このような背景をもとに、戦争目的達成のために国民の精神的統一をめざした「拳国一致・尽忠報告・堅忍持久」を三大スローガンとする国民精神総動員運動がおこされました。

これにともない、全国各地で町村の地域的・職能的団体である農会・産業組合・土工組合・漁業組合・町内会・部落会・在郷軍人会・青年団・婦人会などの組織が整備されるようになります。

とくに、昭和十五年九月に出された内務省訓令による町内会・部落会・隣保班（隣組）の再編・整備は、当時の人々にとって非常に関係の深いものでした。

写真にみられる大日本国防婦人会もそのような背景のなかでつく

り出されてきたものです。

大日本国防婦人会は満州事変以後軍部の指導によって軍事扶助、国民動員のために結成された全国組織の婦人団体です。昭和七年に大阪の主婦たちによって発足し、同十年に全国組織となりました。東京に総本部、師団ごとに師管本部、連隊区ごとに地方本部、都市区に支部、町村・学校・工場に分会がありました。

白エプロンに白たすき姿で出征兵士の送迎や国防献金などに活躍しましたが、類似の活動を目的とする愛国婦人会と摩擦を生じ、昭和十七年二月に、大日本連合婦人会と三者合同して大日本婦人会となりました。しかし、同二十年に国民義勇隊の結成により解散しました。

北海道では、昭和七年十月二十九日旭川本邦発足以来軍部の強力な働きかけにより、旭川に師管本部、旭川・札幌・釧路・函館に地方本部がおかれました。

さて、今月の写真は昭和十六年に出征兵士へ送る慰問袋を沓形村漁業協同組合の会議室においてつくったときの記念写真です。慰問袋とは、出征兵士などを慰めるために、中に娯楽物・日用品などを入れて送った袋をいいます。

帝国在郷軍人会沓形村分会の第四班員と大日本国防婦人会、愛国婦人会が協力して出征兵士への慰問袋をつくりました。その費用は在郷軍人会沓形村分会第四班員が沓形劇場において、南方戦地を舞台にした演劇を上演し、その入場料をもって慰問袋作成の費用にあてたものです。

帝国在郷軍人会沓形村分会は、明治四十一年、日浦分太郎（陸軍歩兵軍曹）他の発案により結成した志友団が、同四十三年に帝国在郷軍人会沓形村分会として改組したものです。

初代分会長は日浦分太郎、二代葛西重蔵、三代大門重次郎、四代村上石松、五代成田寛で、昭和十八年には五三七名の会員がおりました。

また、当時の大日本国防婦人会の沓形村の会長は、写真の中央に写っている平田ヤスさんでした。出征兵士の無事を願い、故郷から届けられた慰問袋のなかには、平和を願う人々の心もまた含まれていたのでしょう。

### 参考文献

- 北海道大百科事典
- 北海道の歴史と風土
- (利尻町立博物館 学芸員)



# 新入学児童をもつ 父母の皆さんへ

教育委員会では、昭和六十一年に町内小学校へ入学する児童の学齢簿を、昭和六十年十月一日現在で次のとおり作成しました。

つきましては、該当児童をお持ちのご家庭で、氏名もれ、誤字等がありましたら教育委員会(四一―二四四五)へお問い合わせ下さい。なお、入学される児童は昭和五十四年四月二日から昭和五十五年四月一日までに生まれた方です。

氏名	保護者	住所
高山 博昭	博通	本町
佐高 一樹	隆道	泉町
七尾 則人	啓二	日出町
鎌田 大智	喜男	泉町
不破 寿	豊	泉町
川端 剛	一彦	泉町
村谷 広大	好信	富野
吉岡 大輔	裕二	日出町
田坂 勇介	泉	緑町
本波 龍	修悦	富士見町
佐々木啓充	日出雄	日出町
大関 潤	正道	緑町
矢田 雅樹	隆男	本町
堀田奈穂子	秀利	種富町
本堂 剛	正男	神居

川代 恵理	茂	日出町
工藤 知美	久史	富士見町
田原 奈月	滝夫	泉町
片岡 優子	守	本町
加藤 絵里	幸松	本町
谷 麻衣子	智晴	本町
荒川 仁美	英俊	富士見町
新湊 直樹	和樹	新湊
本間 千春	勝美	新湊
大山加奈子	主税	新湊
仙法志小学校		
米脇 純司	博	本町
小中 圭介	俊男	本町
高橋 渡	紀夫	御崎
山本 浩司	隆夫	神磯
井田 久代	克治	御崎
藤井 美和	幸男	本町
滝沢 美香	薫	泊



一、年賀状で新年のごあいさつ  
―お年玉つき年賀はがき 十一月五日発売―

お正月に年賀状を交換する麗しい習わしは、近年ますます盛んになってまいりました。

日ごろお世話になっている方や、ごぶさたしている人へのあいさつなど、心と心をつなぐ大切なコミュニケーションの一つにもなっています。

十一月五日(火)から発売するお年玉つき年賀はがきの道内での発売枚数は二億四百万枚です。このうち、一、三三〇万枚については、昨年同様裏面に新年にふさわしい絵柄をカラー印刷して、三円の寄附金を含めて四五円で作成します。なお、裏面の絵柄は全国版二種類のほか、道内版一種類(図柄は金子誠治氏が原画を製作した「雪の時計台」)をあわせて三種類の絵入り年賀はがきを発売します。お年玉つき年賀はがきに付けられた寄附金は、がん研究・治療のための機器の整備やお年寄りのた

めの施設等に役立てられています。今年も、心のこもった美しく楽しい年賀状で、新年のごあいさつと社会福祉の増進等へのご協力をお願いいたします。

二、贈物は郵便小包で  
いよいよお歳暮の季節となりました。日ごろお世話になった方々に感謝の気持ちを伝える場合には、是非郵便小包をご利用ください。郵便小包は、こんなに便利になっています。

● 郵便小包の翌日配達地域がグーンとワイドに  
全国ネットの郵便小包が、翌日配達エリアをさらに拡大。充実度をままして、一段と便利になりました。

● まとめれば二〇%、二五%の料金割引  
一般小包を一〇個以上出す場合、九九個までなら二〇%、一〇〇個以上出すと二五%、料金を割引いたします。近所でもとめていただいても結構です。

● 荷造りの手間をはぶく「ゆうパック」  
郵便局では、便利な小包包装用品「ゆうパック」を販売しています。これは、スマートなデザインダンボール箱とテープ、

バンドがセットになっており、簡単に組み立てることができ、サイズも小(S)二三×一七×一一センチ、中(M)三二×二三×一五センチ、大(L)三九×二九×二〇センチ、一五〇円、の三種類、送るものに合わせてお選びください。

● 安心を届ける郵便小包ラベルサービス  
郵便小包ラベルをご利用になりますと発送の控えがお手元に残ることはもちろん、小包をあて先に確実に配達したことを、送り主にハガキでお知らせします。

● 集荷もします  
郵便局にお持ちできないときは電話でご連絡ください。集荷にお伺いします。

● 好評「ふるさと小包」  
全国各地の特産品を送るのに郵便局がお手伝いたします。郵便局には各地方の特産品カタログを置いてありますのでご利用ください。

● ふるさと小包のご利用については、お気軽に郵便局へおたずねください。

# 青年大会 **パレ一** 全道制覇

## 初の全国大会へ

### 利尻旋風巻き起すか!!

第三十六回全道青年大会兼第三十四回全国青年大会予選会は後志支庁管内倶知安町で開催されたがバレーボール男子の競技で宗谷支庁代表の利尻クラブが宿願の全道制覇を果たした。同クラブは十一月八・九・十日に東京で開かれる全国大会へ出場するため六日に利尻を出発する。

勝って利尻旋風を巻き起し、全国の若者に「利尻」の名を印象づけてきたい」と意欲を燃している。

チームの顔ぶれ

監督 平野 実一 (役場)

主将選手 高村 洋 (消防)

選手 今野 淳 (役場)

小坂 実 (役場)

沢谷 敬 (教育委員会)

上村 一治 (利尻電業)

新谷 定由 (利尻電業)

能村 勝洋 (漁業)

今野 尚 (杓形郵便局)

小杉 公一 (杓形郵便局)

成田 納 (町砕石)

佐藤 悟 (宗谷バス)

マネージャー

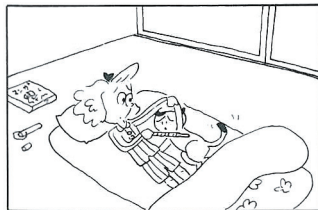
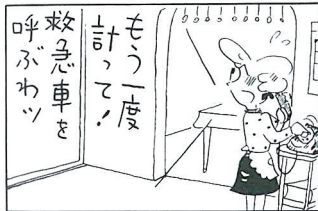
柿元 誠子 (役場)

上川支庁を二一〇、十勝支庁を二一〇とストレートで破って決勝進出。網走支庁を二一一の熱戦の末打ち破って宿願の初優勝を果たした。同クラブ監督平野実一さんは「念願の全国大会に行けるのは非常にうれしい。各職場からの選手派遣や遠征費の補助、寄附にも多大な御配慮・支援をいただき、行くからにはもちろん一つでも多く



# さわやか 君

西村 宗



発行 利尻町役場

編集

住民課広報交通安全係 ☎(四)二三四五番

印刷 (株)国境印刷

氏名 保護者続柄 住所  
 高田 初実 實 長女 新湊%  
 正部川まき 寛 長女 本町%  
 尾畑 紘嗣 弘美 長町 緑町%  
 葛西 里咲 圭吾 二女 泉町%  
 田尻 尚子 隆志 二女 泉町%

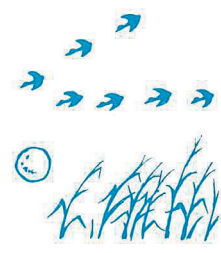
氏名 住所  
 齊藤 隆文 日出町%  
 沢田 里美 泉町%  
 米脇 秀 泉町%  
 松野 智織 泉町%  
 齊藤 喜好 種富町%  
 齊藤 早苗 種富町%



氏名 年齢 住所  
 木明 トミ 八六歳 泉町%  
 米森 徳雄 五七歳 緑町%



お誕生おめでとう  
 ございます  
 戸籍の  
 こうごころ  
 いつまでも  
 お幸せに  
 自9月1日  
 至9月30日



おくやみ  
 申し上げます



ご厚情に  
 感謝します

このたび次の方から受情銀行に  
 金一封が預託されましたので、紙  
 上を借りてお礼申し上げます。

今月の納税  
**町道民税 3期**  
 (納期11月30日まで)

納税は便利な  
**口座振替で**

杵形字富士見町 荒木健三様から  
 寄附金として  
 杵形字日出町 島村正一郎様から  
 離島に際しての寄附金として  
 利尻園芸愛好会 様から  
 園芸市収益金の一部を寄附金と  
 して  
 杵形字泉町 惣万 優様から  
 病氣見舞返しを廃して  
 仙法志字元村 上木邦夫様から  
 病氣見舞返しを廃して  
 (利尻町社会福祉協議会)

毎月15日は  
**道民交通安全  
 の日です。**

車に乗ったらシートベルト!!

海上保安庁船艇職員および  
 無線従事者募集

受付期間  
 昭和六十年十一月一日〜十一月  
 二十日  
 受験資格  
 昭和二十一年四月二日以降生  
 れた者で、五級海技士(航海又  
 は機関)以上および第二級無線  
 通信士又は第二級無線技術士以  
 上の免許を有する者

試験日  
 昭和六十年十一月二十四日・二  
 十五日

※詳しくは利尻航路標識事務所に  
 お問合せ下さい(☎四)二四四  
 八)